

龍谷大平安ボールパーク建設に伴う寄付のお願い

本年度は、親鸞聖人 750 回大遠忌の年です。840 年前の春、京都市伏見区日野の里に聖人は、産声を上げられました。そして、私たちに、人間として最も深く生きる道をお示しく下さいました。

聖人誕生の地から北に直線で 800m、醍醐上端山の地に、新しい野球場建設の槌音が響き始めました。

平安学園は、おかげさまでここ数年、入学希望者が増加し、勉学にスポーツに意欲的な生徒が増えて参りました。これも、ひとえにみなさまの日頃のご協力と、ご理解の賜であると深く感謝申し上げます。

こうした状況の中、硬式野球部は、この 100 年の間、京都を代表して、夏では 3 度の全国優勝を果たし、夏 31 回、春 36 回と甲子園出場 67 回を数え、全国一を誇っております。

また、軟式野球部も全国優勝 6 回と、常勝平安の名をいただいております。新製の平安中学校の野球部も京都市大会 24 回優勝、京都府大会 7 回の優勝を果たしております。しかしながら、城陽グラウンドの転用以来、様々なグラウンドを転々とする練習が続き、全国大会出場もままならなくなりました。三つの野球部が十分に練習できるように、もう一つ必要であるという声が大きくなりました。

そこで、醍醐寺様をはじめ地元自治町内会様の温かいご理解と、京都市のご協力を得て、新たな野球場を建築すべく、京都市伏見区醍醐に校地を広げ、このたび野球場建築に着工いたしました。

つきましては、この大事業は平安学園の財政だけでは到底なし得るものではなく、卒業生のみなさまはもとより、京都のみなさま、全国の平安ファンのみなさまに絶大なる御協力を賜りたく、お願い申し上げます。今回は、協力いただいた方には、とくに記念として下のようにご尊名を永く球場に銘記させていただき、新しい「平安野球」の歴史を創る生徒たちに奮起を促したいと思っております。意のあるところをおくみとりいただきまして、厚いご支援を重ねてお願い申し上げます。

なお、すでにご寄付をいただいたみなさまにおかれましては、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

合 掌

2011 (平成 23) 年 11 月 1 日

学校法人 平安学園

理 事 長 不二川公勝

校 長 安井 大悟

同 窓 会 長 吉田 郷弘

平安会会長 土井 健資

龍谷大平安ボールパーク建設事業計画概要

1. 野球場施設・設備

野球場に必要な施設一式

サブグラウンド

駐車場

付帯クラブボックス等

訪問者用トイレ等



2. 建設場所

住 所：京都市伏見区醍醐上端山町1番1 他

総面積：25,663 m² (7,763 坪)

3. 所要金額（概算）

土地取得代金、野球場及び付帯工事費 … 1,700,000,000円

寄付要項

1. 寄付目標 … 600,000,000円

2. 募集期間 … 2009（平成21）年10月 ～ 2017（平成29）年10月

3. 募集の種類

ご尊名を鋼板で、場内に設置する予定です。

法人は、石板で掲載の予定です。

個人	縦書き	法人	横書き石板
500万円	20cm × 30cm	1 億 円	2m × 2m
300万円	10cm × 30cm	5 千万円	1m × 2m
100万円	5cm × 30cm	3 千万円	1m × 1m
50万円	5cm × 15cm	1 千万円	50cm × 1m
30万円	5cm × 10cm	500万円	個人同様鋼板
10万円	3cm × 10cm		
5万円～1万円	合同の鋼板		

それぞれ記念品を用意いたします。

4. 寄付の方法

平安学園財務部にご連絡をください。追ってご説明と振込用紙を送付させていただきます。

連絡先：075-361-4231（代表） 平安学園財務部 野球場建設担当

5. 減免税措置について

《寄付者が個人の場合》

寄付金が5千円を超える場合は、その超えた金額（但し総額が年間所得の40%まで）が「特定公益増進法人に対する寄付金」としてその年の課税所得から控除され所得税が減額されます。ご寄付が入金され次第「寄付金領収書」および「特定公益増進法人であることの証明書（写）」をお送りいたしますので、確定申告期間に、所轄税務署に申告して所得税の還付請求をしてください。

《寄付者が法人の場合》

特定寄付金（寄付金の一定の限度額まで損金に算入できる寄付金）として、一般寄付金の損金算入限度額に相当する金額まで、別枠として損金に算入することができます。損金算入による法人税減免の手続きは、本学発行の「寄付金領収書」と「特定公益増進法人証明書（写）」によってすることができます。